



01_操作開始から放水まではわずか50数秒 2_2人で素早く吸管を伸ばす2、3番員 03_簡先員交代は小型ポンプ操作の見せ場の一つ 04_4番員から管鎗を受け取る2番員 05_ポンプ車に勢いよくホースをつなぐ2番員 06_「第2線延長始め」の号令で走り出す2、3番員



県消防協会猪苗代支部 消防操法大会

Fire Fighting Spirits 2011



成績は次の通りです。
「ポンプ車操法の部」
①第五分団②磐梯町消防団第一分団③第二分団
最優秀選手 ▼指揮者 石井史人(第六分団) ▼一番員 佐瀬暁(第五分団) ▼二番員 五十嵐史朗(同) ▼三番員 野口義紀(第三分団) ▼四番員 半澤義之(第五分団)
「小型ポンプ操法の部」
①第一分団②第六分団③第五分団
最優秀選手 ▼指揮者 渥美慎司(第六分団) ▼一番員 鈴木一功(磐梯町消防団第二分団) ▼二番員 鈴木信一(同) ▼三番員 磯谷貴彦(第一分団)

二十三年度県消防協会猪苗代支部消防操法大会は七月十日、猪苗代小学校グラウンドで開催されました。
大会には町内の六消防団と磐梯町の四消防団の合わせて十消防団が出場。消防ポンプ操作の正確性や放水までのスピードなどを競い合いました。
この結果、ポンプ車操法の部では猪苗代町消防団第五分団が、小型ポンプ操法の部では猪苗代町消防団第一分団が優勝しました。大会の様子を写真で紹介します。



小型ポンプの部で優勝した第1分団の選手(写真右)とポンプ車操法の部で優勝した第5分団の選手(写真左)

統計調査員として 瑞宝単光章を受章

Profile とだ・よしあき

昭和12年都沢生まれ、35年から各種統計調査員を務め、多種多様な調査の内容を熟知し、誠実な対応と正確な調査で町統計調査の発展に寄与した。その手腕は統計調査員だけでなく、猪苗代町商工会理事、川桁地区役員などとしても20年近く活躍した。
●主な受賞歴 平成13年 国勢調査功労者として総務大臣表彰、同年 統計調査功労者として福島県知事表彰 など



前後町長に受賞を報告した戸田さん(右)

温厚で誠実、統計調査の重要性を理解した責任感のある取り組みで地域住民の信頼が厚い戸田儀秋さん(73) 川桁。秋の叙勲で瑞宝単光章を受章した。
「受賞を大変うれしく、光栄に思います。これも皆さんの協力のおかげ」と話す。
昭和35年国勢調査調査員に就任。以来現在まで50年以上にわたり迅速かつ正確な調査で統計調査の発展に努めた。この間事業所・企業統計調査、農林業センサス、工業統計、商業統計などの調査員を兼任、現在に至る。「統計調査員になったばかりのころは、留守の家なんてほとんどなかった。近年は留守宅も多く、何度も足を運ぶことも珍しくない」と話す戸田さん。
「住民のプライバシーに留意して行動するように心がけている。相手の身になって接することが大切だ」と話した。
「元氣なうちは協力を続けたい。これからも精進していく」と笑顔を見せた。

受章おめでとうございます

瑞宝
単光章

佐藤
三三ちゃん

民生児童委員として 瑞宝単光章を受章

Profile さとう・みよ

昭和12年中町生まれ、52年から現在まで民生児童委員を務め、地域住民の福祉の向上に貢献。平成7年から町民生児童委員協議会副会長、19年からは同協議会会長を務める。卓越した手腕は猪苗代にとどまらず、県民生児童委員協議会評議員も務める。
●主な受賞歴 平成19年 社会福祉功労者として福島県知事表彰、同年 社会福祉功労者として厚生労働大臣特別表彰 など



受賞報告で町役場を訪れた佐藤さん(左)

温厚な性格と高い人格見識を持ち、ボランティア精神に富み地域住民の信頼が厚い佐藤三三さん(74) 神明町。秋の叙勲で瑞宝単光章を受章した。
「無我夢中で頑張ってきた。地域の皆さんのおかげでこまめな務められた」と喜びを語る。
昭和52年に民生・児童委員として委嘱を受けて以来、30年以上にわたり住民福祉の向上に貢献するとともに、町のさまざまな団体役職を歴任し、住民の生活の安定、向上に尽力した。
「昔は生活保護関係の仕事が多かったが、社会環境の変化に伴い、不登校や老人福祉など社会問題も変化してきた。それに対応するため、ずっと勉強を続けました」と当時を振り返る。昨年の大雪や東日本大震災の時も、一人暮らしの家を安否確認して回った。職務に対する責任感ほみじんも衰えていない。
「地域の人のため、残された任期を全うします」と佐藤さんはやさしく微笑んだ。